

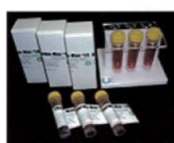


さらなる事業拡大に向けた 資金調達及び成長戦略策定を支援

企業名	株式会社SEGNOS
代表者	代表取締役社長 大西 徳幸
本社所在地	千葉市中央区中央2-5-1
創業年	2024年2月
従業員数	2人
HP	https://segnos.co.jp/



血液1滴診断



Therma-Max



Vira-Max (Pegcision法)

<ビジョン・事業概要>

- 世界最速最高感度の検査技術で血液1滴検査を実現し、医療DX実現を通して、予防医療・健康寿命の延伸に貢献。
- 独自の超高感度磁性ナノ粒子を用いた、超高速高感度な検査・診断技術の開発・提供。

<事業フェーズ・目指している状態>

- 独自の超高感度磁性ナノ粒子を用いた検査・診断が有用な分野が複数考えられる中で、どの分野に注力していくかを模索しているフェーズ。
- 注力すべき分野・優先順位をクリアにしたうえで、事業計画を策定し、VCや金融機関からの資金調達を目指す。

相談内容・抱えていた課題

C-CAPによる支援ポイント

成果

<注力分野・優先順位の整理>

- ◆ 磁性ナノ粒子が有用と考えられる分野が複数考えられる中で、注力すべき分野や優先順位が明確になっていない。



- 類似する検査・診断技術との比較や、優位性の整理を通じて、注力すべき分野や優先順位付けを支援した。



- ✓ アルツハイマー病(AD)の血液1滴診断事業の実現に注力し、ADリスク診断事業からまず始め、最終的に体外診断用医薬品認可取得を目指す展開戦略を整理した。

<事業計画の策定>

- ◆ 創業時の事業プランはあるものの、詳細な事業計画は策定できていない。



- 上記で整理した注力すべき分野の事業について、事業計画の策定を支援した。



- ✓ 資金調達の前提となる、今後の成長に向けた事業計画を策定した。

<資金調達>

- ◆ 今後の開発やサービス提供を見据え、必要となる資金を調達したい。



- ファイナンスの専門家との面談を設定し、調達に関する具体的なノウハウを提供した。
- 模擬ピッチ等を通じてピッチのブラッシュアップを行った。
- VCとの面談を設定し、資金調達に向けた対話の機会を提供した。



- ✓ 日本政策金融公庫へ融資申込を実施した。
- ✓ 本プログラム支援期間以降も継続してVCと対話し資金調達へ向け自走できる体制を構築した。

【採択企業様の声】

C-CAPのメンタリングを通して当初考えていた事業からピボットを行った。その結果、事業の方向性が明確になり、ADの血液1滴検査の開発に注力することができた。更にメンター及び事務局からの複数のVC、金融機関の紹介で資金調達の目途も立ち、非常に有意義な支援プログラムであった。